

くらし安全通信

Vol. 53
平成 26年 1月発行

ホームページ

<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f707/>

ツイッター

https://twitter.com/kurashi_anzen



目次

- ★ セーフティかながわユースカレッジ
- ★ 昨年(平成 25 年)を振り返ると…
- ★ たくさんの方々に御参加いただきました!
- ★ 自転車は道路のどこを走ればよいのでしょうか?
- ★ 秦野市東地区安心/トロール隊 (ESP)
- ★ 交通安全功労者表彰式& 年末年始安全・安心キャンペーン

神奈川県 安全防災局安全防災部 くらし安全交通課 電話 045(210)1111(内線 3554) FAX045(210)8953

セーフティかながわユースカレッジ

昨年12月15日(日) 横浜市青少年交流センターにて開催した第3回研修会では、多摩大学、専修大学、横浜創学館高等学校、県立海老名高等学校の皆さんが、日ごろの活動を報告しました。

活動報告後は、安全インストラクター武田信彦先生の指導のもと、学校の枠を離れて10チームに分かれ、活動の工夫などを意見交換しました。

会場内には、参加した学校の活動写真やポスターを掲示し、参加者は熱心に見入っていました。



あけましておめでとうございませ
ん。今年もよろしくお願
いいたします。



ポスターセッションの様子



多摩大学



グループ討議の様子



専修大学



横浜創学館高校

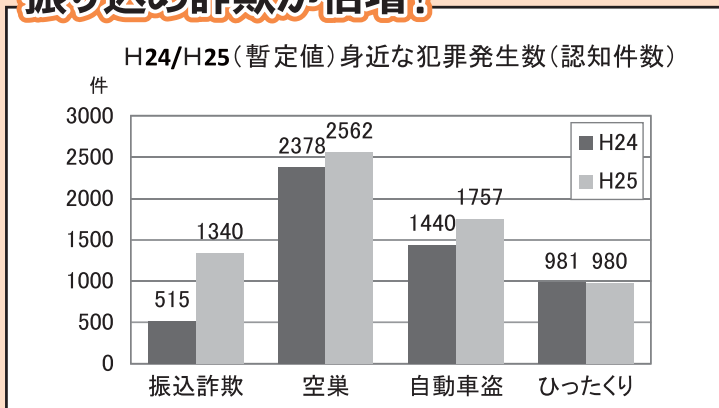


県立海老名高校

若者による「犯罪のないまちづくり・防犯ボランティア活動の活性化」を目指すセーフティかながわでは、26年度も研修会を開催予定です。

昨年(平成25年)を振り返ると…

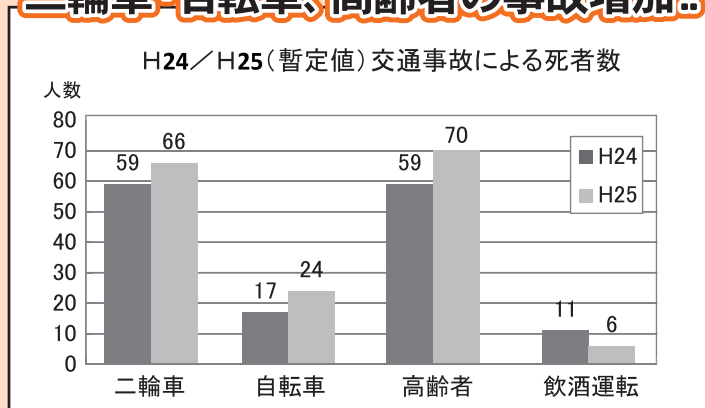
振り込め詐欺が倍増!



身近な犯罪が増加しています。特に振り込め詐欺は、前年比2倍以上も発生し、被害額も増大しています。

カバン忘れた!それはサギ

二輪車・自転車、高齢者の事故増加!!



二輪車・自転車乗車中や高齢者の死者数が増加しています。

交通事故による死者数は減少しました。

安全は心と時間のゆとりから

たくさんの方々に御参加いただきました!

防犯指導者養成セミナー

11月9日(土) 横浜市緑公会堂

東京未来大学の出口先生の軽妙な語り口による「攻める防犯伝授します」に聞き入りました。



11月13日(水)

相模原市立総合学習センター

「GIFT」のマジックショーと日本市民安全学会の石附先生の講演「地域の絆で振り込め詐欺の根絶を!」により、振り込め詐欺の防止策を学びました。



11月28日(木) エポックなかはら

立正大学の西田先生の講演「だまされないための振り込め詐欺の心理学」により、詐欺の手口を学びました。



新規防犯ボランティア講習会

12月1日(日) 秩父宮記念体育館

午前中の講義に続き、午後からはパトロールとキャンペーンを屋外で実地体験しました。



犯罪被害者等支援キャンペーン

11月7日(木)～29日(金) 県内5箇所

犯罪被害に遭われた方やその家族の方々の置かれている状況や配慮の重要性等を伝え、被害者等を温かく支える地域社会づくりを呼びかけました。



2013 飲酒運転を根絶しよう!! 県民大会

11月22日(金) 海老名市文化会館

久里浜医療センターの松下先生の講演「アルコール依存症と飲酒運転」に続き、海老名駅ペDESTリアンデッキにおいてキャンペーンを行い、飲酒運転の根絶を呼びかけました。



自転車は道路のどこを走ればよいのでしょうか？

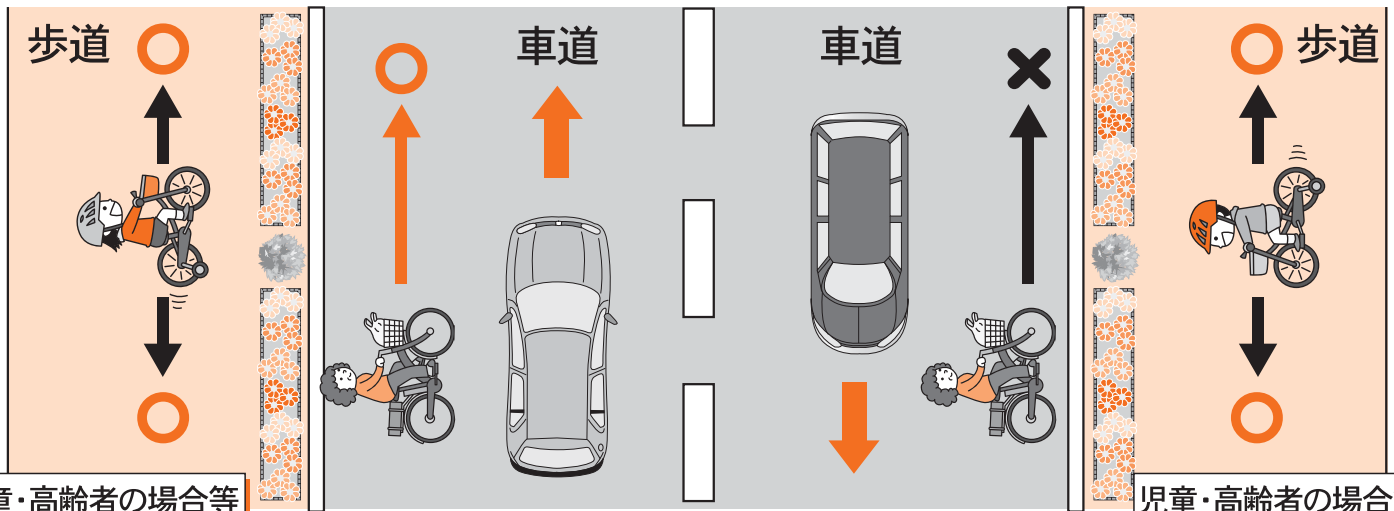
1 歩道がある道路では？

「車道」の進行方向「左側」に沿って通行します！

歩道を通行できるのは？

- ・道路標識や道路標示によって歩道を通行できる場合
- ・児童(13歳未満)、高齢者(70歳以上)、身体障がい者
- ・通行の安全を確保するため、歩道を通行することがやむを得ない場合

※歩道を通行する際は、歩行者が優先です。



児童・高齢者の場合等

児童・高齢者の場合等

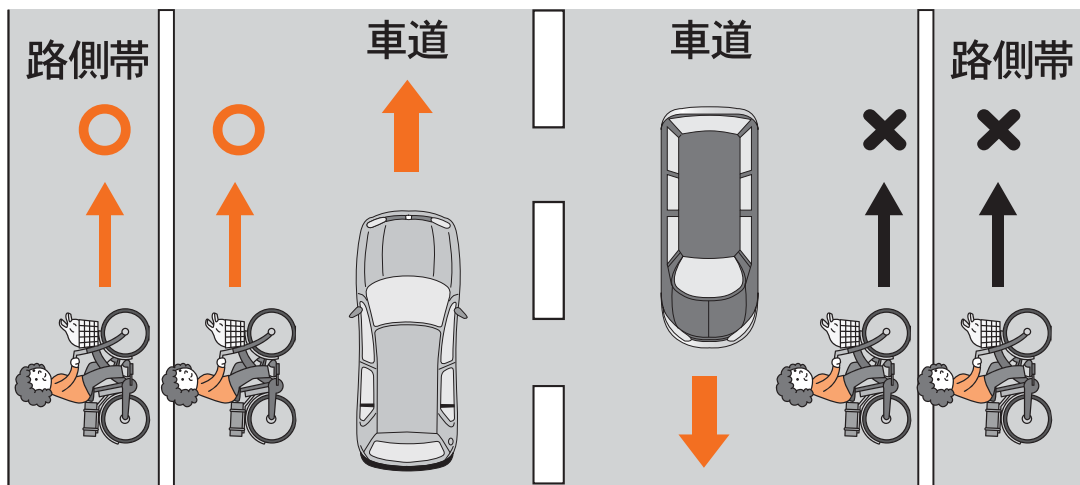
2 歩道がない道路では？

「車道」の進行方向「左側」又は「左側の路側帯」を通行します！

路側帯(ろそくたい)ってなに？

- ・歩道のない道路端に白線で区画された部分、主に歩行者が通行するところです。

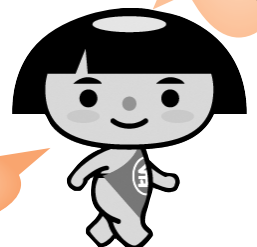
※路側帯を通行する際は、歩行者が優先です。



自転車も
なかまいる
のれば車の

1 も 2 も、罰則は3ヶ月以下の懲役
又は 5万円以下の罰金！ですよ

ルールを守って
事故防止！



地域活動情報

秦野市東地区安心パトロール隊 (ESP)

みまもる思いを続ける力に



秦野丘陵が広がり、遠くに富士山を望む長閑な田園風景が続く秦野市東地区で、平成18年からパトロールを続けています。

隊の名称「安心」には、防犯のみではなく、住民・地域の安全も含めた願いが込められています。



パトロールのきっかけ

10年位前、子どもが狙われる事案が増えたことから、当時の幼稚園や小中学校に通う子どもの父親たちによる「おやじの会」と地元自治会に声をかけ、現在では、4台の青パトを登録し、常時2名以上で活動しています。

通学路を通る最後の子どもについて、毎日、学校まで一緒に歩きながら見守りを続けるメンバーもいます。

活動が続く秘訣！

パトロールの回数や日時は特に決めず、できる時にできる人が行うスタイルです。

「おつかれさま!」、「ありがとうございます!」、パトロール途中のひと声が、うれしいと同時に、活動を継続していくエネルギーになります。

だんだん年をとってくるので、体力面のきつさはありますが、パトロールで見守った子どもたちが大きくなり、逆に声をかけられたときなどは、子どもたちの成長が感じられ、うれしく、励みになります。



できることを続けます

それぞれの方が、それぞれの場面で、自らの思いを込めて活動すること、そして「自分たちの地域は自分たちで守る」姿勢がこの活動の原動力です。これからも、自分たちにできることを、日々続けていこうと思います。

(代表) 平松直也

HP <http://www.esp-bpat.org/htdocs>



神奈川県、神奈川県公安委員会、神奈川県警察、公益財団法人神奈川県交通安全協会、一般社団法人神奈川県安全運転管理者会連合会が合同で交通安全功労者表彰式を行い、261団体と1,833人の方が受彰されました。

(11月7日(木) 県立音楽堂)



戸部警察署一日警察署長に中畑清(横浜 DeNA ベイスターズ監督) さんを迎え、黒岩知事、石川警察本部長などと、年末年始の安全・安心を呼びかけました。

キャンペーン司会は、フェリス女学院大学の学生ボランティアさんです。(12月20日(金) 新都市プラザ)